

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされました。2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区に限り避難指示が解除されました。大川原地区には新しく役場庁舎や公営住宅などができる、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町ふるさと未来会議 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp



東電寮に行ってみた！



趣味は
バスケットボール



好きな言葉は
有名なあの
漫画の
「諦めたらそこで
試合終了



走って走って…！？

そんな藤巻さん。昨年体重が最高値を記録し、ランニングを始めたそうです。大川原マップを活用して色々な場所を走っているですよ！ そう！ 特に印象的だったのはT字ゴエ場で、とても広くて驚きました。なんと、既に25キロも減量されたらしいですが、さらに20キロ落とすことが目標らしいです（合計で45キロ！？すごい！！）



※編集の佐藤(和)
です！

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）

（

）





大川原のアレコレ

佐藤

こんにちはいつも「大川原LIFE」を読んでいただきありがとうございます♪
今月で発行から1年が経ちました♪ 実は町内のある地域でも手書きのかわら版のようなものが発行されていて歴史があるんです! なんだか感慨深いですね。最近では県外の方からも読みたいと連絡があり、メールでの配信も行っています✉ 町の魅力を伝えるべく、これからも執筆を続けていきます-pencil 引き続きよろしくお願ひします^_^

住んでいる人は
共感する!?

大川原あるある その後どうなった? ?

創刊号にて紹介した「大川原あるある」は、1年経った今
どう変化したのか!? 新たな「あるある」は生まれたのか!?



① 買い置きは必須!

その後 → ……伸び代あり

大川原の買い物事情に大きな変化はありません。やっぱり買い置きは大事! お店の閉店時間が早いぶん、惣菜類の割引も早いかも!?

③ 街灯が少ない!

その後 → 街の明かりがフォロー

街灯は増えていませんが、住宅や事務所からこぼれる明かりが増えて夜道を照らしてくれるようにになりました💡 冬にはイルミネーションを点灯する事務所もあります♪

NEW

⑤ ランニングする人が多い!

夕方、ジャージ姿で走っている人をよく見かけるようになりました🏃 他の街では珍しくない光景ですが、少し前までの私たちには考えられないことでした。

② 平日の夜は宅飲みで決まり!

その後 → 居酒屋に行くという選択肢が増えた

「ダイニング大川原」がオープンしたことにより外食できるようになりました🍻
個人的にこれはかなり喜びます♡
コロナよ! 早く鎮まれ~! 🌟🌟

伝えることと
1年

④ 野生動物との遭遇!

その後 → 人前に姿を現さない!?

毎日のように見かけていたイノシシやたぬき。
今はほとんど遭遇しません。人が増えたからでしょうか... 足跡はよく見かけるので、近くにはいるようです



佐藤のつぶやき

最近、大川原で感動したことがあります。それは野良猫を見かけたことです。 「そんなこと?」と思うかもしれません。 猫や犬は人が住んでいるところにしかいない気がするからです! 「大川原LIFE」を書くようになってから「何が記事になることばないか」とアンテナを張るようになりました。ですが、ここでの暮らしの何気ない一コマがネタになるんだなと、猫ちゃんを見て感じました♪